

協働ロボットのラインナップを拡充、「CMZ12」を市場投入

1. 協働ロボット市場の拡大

世界的な労働人口の減少や人件費の高騰を背景に、ものづくりの現場では、人との協働作業が可能で、省スペースかつ柔軟な生産ラインの構築ができる協働ロボットの導入が急速に進んでいる。

一方で、協働ロボットは一般的に人やロボットと比べて動作速度が遅く生産性が劣るため、安全性と高速化の両立、およびさらなる高精度化が課題となっている。

2. 当社の取り組み

当社は、これまで培ってきた小型ロボットの設計ノウハウを活用し、2023年8月に高速・高精度で安全性を備えた小型協働ロボット「CMZ05」を市場投入。ものづくりの現場の生産性向上に貢献してきた。

今般、幅広い業種のお客様の要望に応え、高速・高精度、優れた安全性はそのままに、可搬質量を12kgに拡大し、ロングリーチを実現した協働ロボット「CMZ12」をラインナップに追加。協働ロボットのクラストップレベルの性能で、お客様の自動化ニーズを取り込んでいく。今後も、CMZシリーズのラインナップを拡充し、マーケットシェアの拡大を進める。

3. 新商品の概要

(1) 特長

① 協働ロボットトップクラスの高速・高精度

小型ロボット開発で培った軽量かつ高剛性な設計により、協働ロボットとしてクラストップレベルの高速・高精度を実現。

- ・最高速度：1,000mm/sec(協働時)
3,000mm/sec(非協働時)
- ・位置繰り返し精度：±0.025mm

② 優れた安全性・信頼性

国際安全規格^{※1}を満たし、挟まれリスクを最小化する形状設計と複数の接触監視機能により安全性を確保。安全柵なしで、人とロボットの協働作業を実現する。

※1IS013849-1・IS010218-1・IS0/TS15066 第三者認証取得

③ 多様な現場に対応

中空手首構造を採用することで、ロボット手首回りの配線・配管の引き回しを不要にし、周辺装置との干渉リスクを低減。また、防塵防滴性能(IP67相当)を標準装備し、粉塵や水滴が飛散する環境にも対応。

(2) 製品仕様

- ・最大可搬質量：12kg
- ・最大リーチ：1,214mm^{※2} ※2 12kg可搬時の最大リーチ1,000mm
- ・本体質量：66kg

(3) 発売日と販売目標

- ・発売日：2024年8月
- ・価格：オープン価格
- ・販売目標：2,400台/年

4. 新商品の問い合わせ先

(株)不二越 ロボット事業部 ロボット企画部 TEL:076-423-5135



以上